

1年生は2年生に、2年生は3年生に、それぞれ1学年進級しました。進級おめでとうございます。昨年度1年間の振り返って、皆さんは一生懸命、後悔なく生きてきましたか？

2年生は1年生での1年間の経験を、十分に活かしてください。新入生の良き手本となり、3年生を支える「穴高の屋台骨」になってください。

3年生は、今年度の全ての経験、行事等が「高校最後のもの」となります。3年生の活躍がそのまま穴高の活躍となります。まさしく「穴高の顔」になってください。

さて、みなさんは新学期の目標を決めましたか？

卒業したみなさんの先輩は、進学においては金沢大学2名、富山大学1名など国公立大学に5名、就職においては地元穴水町役場2名をはじめ、即戦力として社会に巣立っていきました。卒業生は、自らの目標に向かって努力した結果だったと思います。

みなさんも今年一年、自らの目標をしっかりと定め、そこに向かって努力してください。最初からすべてが上手くいくわけではありません。失敗してもあきらめず、ピンチを乗り越えチャンスに変えてください。あきらめたら、そこでゲームオーバーです。

ただ具体的な目標を立てるのは、なかなか難しいですね。そこで3名の生徒を紹介します。

1人目は3年生の女子生徒で、昨年度11月に行われた弁論県大会で優勝し、今年度7月末に行われる「あきた総文2026」弁論部門の出場権を獲得しています。全国大会の大舞台でどのようなパフォーマンスを見せてくれるのか非常に楽しみです。

2人目は2年生の女子生徒で、昨年度11月に行われた弁論県大会で準優勝しましたが、同じ高校から2名の出場が認められないという規定があり、残念ながら今年度の「あきた総文2026」には出場できません。是非とも今年度11月の県大会で好成績を残し、来年度の「2027いしかわ総文」の出場権を獲得してください。

3人目は3年生の女子生徒で、昨年度9月に行われた県新人大会陸上競技の女子ハンマー投で見事優勝し、北信越大会に出場しました。是非、今年度の県高校総体で優勝し、北信越大会で自己記録を塗り替え、8月の「滋賀インターハイ2026」への出場を目指してください。

ここに3名の生徒の例を挙げましたが、全国大会を目標にすることがすべてではありません。一人ひとりが今の自分を超越する目標を定め、その実現に向け努力することが、穴水高校全体の活力となります。ぜひ、2、3年生54名一人ひとりが主役となって前進してほしいと思います。

最後に今年度、本校は創立80周年を迎えます。10月10日10時より、この体育館で記念式典を行います。主役は勿論生徒のみなさん自身です。「小さくてもキラリと光る穴水高校ここにあり」を示すことが出来るよう、みなさんと先生方が一丸となり頑張っって素晴らしい式典にしましょう。

令和8年4月8日(水)

校長 島崎 康一